

◎学校の休み時間のグラウンド使用(体力山含むについては、小学校が優先的に使えることになっています。みその保育園に確認しておきます。

◎いじめアンケートで「まだ嫌な思いをしている」に回答している児童の保護者に連絡を取り、積極的ないじめの認知を進めていきます。また、加害者の保護者への連絡も行い、学校と家庭の共通理解のもとで指導を進めていきます。

◎ランドセルの重量に関しては全国的な問題となっています。本校でも、学校に置いていってもよいもの等を取り決めて、過度の重量にならないように配慮しています。今後、更に良い方法がないか検討を重ねていきます。

◎アンケート項目については、今年度の重点目標に対して取組状況がどうだったのかを確認するのであるような項目になりましたが、評価基準として具体的な項目等を添付したので、それを参考に答えていただきたいと思います。さらに、学校の様子が保護者に伝わっていないことが多く見られたので、さくら連絡網を活用して情報発信を行っていきます。

お褒めの言葉等

・いつも子供達の為にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。私達保護者も、出来る限りの協力をしていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。

・特別支援学級では熱心に見ていただいていたいつも本当に感謝です。

◎学校や職員、その他多くのことにお褒めの言葉を頂きまして本当にありがとうございます。これらの言葉がとても励みになります。これからも頑張っていきたいと思えます。

これらの他にも、たくさんの貴重なご意見や要望等をいただきました。あらためて感謝申し上げます。

アンケートに限らず、日常からお気づきの点は、学校へ伝えていただきたくよう再度お願い申し上げます。

ご意見や方策の中で取り入れることが可能なものには、順次取り組んでいきますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

後期もコロナ禍の状況により、通常の教育活動に様々な制限が加えられることが予想されます。学校は、その状況に応じて最善を追求し、保護者と連携して取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。

児童アンケート 自由記述欄より

各クラスから出てきたもの(下記に一例を載せています)を低・中・高ブロックに分けてまとめました。そのまとめたものを各クラスで1時間の学活を使って話し合いを行います。「自分たちでできることはないか」「どうしたらよいだろうか」等の改善方法や方策を児童自ら考えて取組をすすめていきます。

【一例】

- ・しゅくだいをふやしてほしい(5)
- ・きゅうしょくふえてほしいな
- ・ごはんはやくたべたい
- ・なかやすみどっちぼーるしたい
- ・100てんとれるべんきょうをしたい
- ・タブレットみんなができるまでまってほしい。
- ・タブレットの勉強をふやしてほしい
- ・できればそうだんにのってほしい
- ・雨もりを直してほしい
- ・字をもうちょっとおそく書いてほしい
- ・先生ともっとあそびたい。先生が来てくれた方がもりあがるから
- ・昼休みに先生と遊びたいです
- ・外へ出での学習を増やしてほしい

※紙面の関係上、抜粋かつ加除修正していることをご了承ください。